



千葉県版

NO.406

2022年4月15日

発行所
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
千葉県本部

〒260-0854
千葉市中央区
長洲1-10-8
自治体福祉
センター1階

電話
090-7909-0849
(小松 敦)

FAX
043-441-5094
Eメール
a-komatu@jk9.
so-net.ne.jp

千葉県「版」編集部
連絡先 七里一司
電話・FAX
047-314-8714

「私たちが怒っています」

総がかり実委 ロシア軍撤退求めデモ

東京



小池・山添氏が参加
ロシアによるウクライナ
侵略に抗議し、戦争反対を
アピールするデモが1日、
東京・新宿で行われまし
た。総がかり行動実行委員
会が呼びかけて1200人
(主催者発表)が参加。「ロ
シア軍は撤退せよ」などの
プラカードを掲げながら
「戦争やめろ」と声をあ
げました。
青と黄のウクライナカラ
ーを身に着けた人が目立つ
なか、出発前集会では日本

「しんぶん赤旗」(3月12日付
1面)。

総がかり実行委員会が呼びかけた
デモ行進。ロシアによるウクライナ侵
略に抗議し、戦争反対をアピールす

るデモが3月11日、東京・新宿で行
われました。「ロシア軍は撤退せよ」な
どのプラカードを掲げながら「戦争
やめろ!」と声をあげました。

ロシアのウクラ イナ侵略に満 身の怒りを込 めて抗議する



治安維持法国賠同盟
千葉県本部会長

小松 実

ロシアのウクライナ侵略、核
兵器による脅しに満身の怒り
を込めて抗議するとともに、

それに乗じて、安倍元首相や

維新の会などが、「非核三原
則の見直し」や「核の共有」「憲

法9条は無力」などという国
際社会の流れに逆行する時代

錯誤の愚論・暴論を振りまいて

いることに断固抗議する。
いま必要なことは、141か
国が賛成した国連総会でのロ
シア非難決議(3月2日)や国
内外に広がるロシア糾弾と平
和を求める世論と運動に連帯
し、憲法9条の立場で国際社
会に働きかけることである。

県本部は、先の理事会で、全
会一致でロシアの暴挙とそれ
に乗じた日本の改憲勢力の妄想
への抗議とウクライナ支援を
確認した。

戦争に反対し、憲法9条を
守る世論は、権力やメディア
がどうであろうと多数派であ
り、その世論は最大の力だ。こ
の世論をさらに大きくしてい
くことが、圧倒的な国民と国
際社会の平和の願いとその流
れに沿う道である。

同盟県本部は、あらゆる機
会、あらゆる手立てを尽くし
て、圧倒的な世論をつくりあ
げ、ロシアの暴挙と日本の反動
勢力の妄想を包囲していくこ
とを決意し、呼びかける。

治安維持法国賠同盟

千葉県本部

事務局から

3月15日、第10回県本部理事会が開かれました。理事会で審議された議題と報告の主なものは次の通りです。

1、会員拡大

▽会員拡大特別期間「2月15日から6月30日」について、前理事会で決定した方針にもとづく活動経験を交流し、ひきつぎ奮闘することを確認。
▽会員拡大は進んでいるものの、全体として個人の努力に支えられ支部全体の動きになっていないとの反省が出された。この点、支部で論議を深めることを決める。

2、国賠署名

▽現状では、昨年を下回る状態。会員の署名活動を強めるとともに、民主団体への署名協力をお願いを強化することの重要性が強調された。

3、映画「伊藤千代子の生涯」の取組み

▽上映会のチラシ作成が各地域ですすんでいる。

▽各団体の機関紙での上映会の掲載を要請。千葉土建はすでにニュースで掲載している。

▽県実行委員会ニュース第2号を発行、「しんぶん赤旗」、「不屈」、「救援会」、「いしずえ会」、「学習の友」などに折込みをした。

4、第40回

全国大会代議員選出

▽6月12・13日に開かれる第40回全国大会の千葉県本部代議員(2名)は、小松敦、七里一司の両氏が選出された。尚、中央役員の小松実副会長、高橋妙子常任理事は大会招集者として参加する。

5、報告事項

▽「千葉県関係者治安維持法犠牲者名簿」について、玉川寛治編集長から発行は6月になるとの報告があった。

房総



無差別爆撃で、逃げ惑う人負傷したわが子を抱きかかえ必死で医師を探す母親、避難する人がいる劇場まで爆撃、まさに地獄だ◆ロシアが隣国ウクライナを侵略し原発も攻撃、AFP通信は「原発施設に攻撃を加えたのはロシアだけだ」「テロ国家は今や核テロに走った」と糾弾◆国際社会は、ロシアの暴挙を一斉に非難。国連は加盟国の7割超の141カ国が、ウクライナでの武力行使停止、軍の「即時、完全、無条件撤退」を求める決議を採択した◆国連憲章は、紛争の平和解決、武力行使の禁止を定めている。ロシアは完全にこれに違反している。プーチン大統領の侵略合理化弁明は、どれも成り立たない◆無謀な侵略を止めさせるために、世界が反戦の訴えでロシアを包囲しウクライナへの連帯を示すことが重要だ。(七)

治安維持法国賠同盟

千葉県本部顧問

鈴木実さん逝去



鈴木実さんの

不屈さに学ぶ



千葉県本部副会長
七里一司

治安維持法国賠同盟千葉県本部顧問の鈴木実さんが3月20日、逝去されました。享年84歳でした。

私が、同盟で鈴木さんと活動を共にするようになったのは、6年前の2016年9月に行われた千葉県本部第43回総会の際からでした。

鈴木さんは、総会で副会長に再

会員拡大

会員到達は、468名

3月は、「千代子」学習会で2名、女性部の「集い」でも2名など13名の拡大がありました。退会が7名ありましたので、6名増で会員到達は468名となりました。

国賠署名

署名到達は、1947筆

3月は151筆増で到達は、1947筆となりました。2月17日以降返送された方は、次の方々です。「不屈」に同封した「憲法署名」と「署名募金」2千円が寄せられました。ありがとうございます。

- ・2月17日、市浦支部 34筆
- ・2月28日、千葉市支部 119筆
- ・3月3日、千葉市花見川区 4筆
- ・3月3日、市川市

- 野原幸雄 (憲法) 1筆
- ・3月8日、松戸市 樋口茂雄 10筆
- ・3月11日、市川市 新村トシ (憲法) 5筆
- ・3月11日、浦安市 美勢麻里 15筆
- ・3月15日、千葉市花見川区 寺田弘 7筆
- ・3月15日、柏市 矢澤英雄 10筆
- ・3月15日、銚子支部 銚子支部 15筆
- ・3月18日、松戸市 千田優子 10筆
- ・3月19日、松戸市での集い 14筆
- ・3月22日、八街市 田邊史子 6筆
- ・3月29日、松戸市 (憲法) 5筆
- ・3月31日、千葉市 千田優子 (憲法) 5筆
- ・3月31日、千葉市 千葉通子 10筆

第40回全国大会までに

2万人の

同盟をめざす

「特別期間」の成功を

―国賠同盟中央本部
常任理事会開かれる―

3月9日、国賠同盟中央本部常任理事会が開かれました。常任理事会は、①第40回全国大会開催の招集について②5月11日の国会請願について③「2万人の同盟実現特別期間」の取組みを成功させることについて④11月6日、7日の第31回全国女性交流集会について、討議しました。

千葉県本部の小松敦事務局長は、常任理事会で次の発言をしました。



千葉県本部

小松 敦事務局長

の発言

千葉県の取組みについて報告します。

最初に大会に向けた「特別期間」の取組みですが、千葉は2月の理事会が行われた2月15日から6月30日までを「特別期間」としました。5月下旬に予定している県の総会までに県目標の500人を達成し、6月末までに全国の2万人達成に貢献しようと決めました。

体制についても、責任者に小松実会長、副責任者に各支部から1名など。県独自の「ニュース」も出そうと決めましたが、現状は時間的に全く余裕がなく、機能していません。

「特別機関」の目標を達成する一番の要は、各支部が掲げた目標をやるということです。理事会でも強調しました。そして県全体で「毎月最低二桁の拡大を」と決めましたが、最初の月である2月は8名の前進にとどまっています。拡大も個々の取組みとなっており、支部としての取組みまではすすんでいません。

そして今月は、同盟の会員にも拡大に協力してもらおうと、「不屈」に、「会員拡大と対象者紹介のお願い」の文書と「入会申し込み・対象者紹介カード」を折り込みます。結果はどうなるか分かりませんが、できることはなんでもやってみようという取組みです。

そして今後の中心は、映画上映会と併せた取組みです。千葉では「千代子」を知ってもらう学習会を先行して行っています。この間14回実施。はつきりいつて「千代子」を知っている人はほとんどいません。アンケートにハッキリあらわれ

入会の声をかけられるかです。同盟に未加入の参加者に「入会の訴え」を送る、その後声をかける、そうした取組みを行っていきたいと考えています。「訴え」「封筒」などを事前に準備し、すぐに対応できるようにしたいと思います。

第二に、新たな支部の確立です。市原、香取、君津、白井など6ヶ所程度名前があがっており、どの地域でも映画の上映会を計画しています。その中心となってもらう人には、この特別期間内に入会を訴える。

(次ページにつづく)

「わが青春つぎるとも」

本気で上映成功を！

まず協力券

100枚を目標に



治安維持法国賠同盟

市浦支部副支部長

女性部長

埴 治子

昔々のことではなかった！

過去の運動をしていると思っていた組織から「長寿を祝う会」でうたごえを依頼された。ここから関わった国賠同盟。小林多喜二、山本宣治は知っていたが、伊藤千代子は知らなかった。

時代の証言者 伊藤千代子「私の誕生日1947年を基準にしながら読んだ。なんと私が生まれる20年ほど前は、私の両親の青春時代が治安維持法下だったわけで、決して過去の話ではなかったのだ。子どもの頃5人の子どもたち

日本共産党100周年
歴史的な年に！

「赤い本は読むな」と。どんな本かなと一生懸命考えたが当時はわからなかった。

日本共産党女性党員として逮捕された第1号の伊藤千代子。志半ばではなくて、志のスタートに、たった1度の人生を権力に殺されたのだ。未来に確信を持って生きた伊藤千代子。

映画がどのように完成するか、しかし弾圧場面はつらくて目をそらすかもしれない。しかし生きざまから、たくさん学ぶことがあることだろうと期待している。

市川浦安3ヶ所の成功を

本気で！

3ヶ所の上映権利は300枚の協力券が条件とか。そして3つの会場費を考えると、さらに150枚は少なくと

(前ページのつづき)

そのためには上映会を成功させるために足しげく通つてつながりをつくることを重視しています。

支部の再確立の関係で、県女性部の取組みを紹介しています。

昨年1月に女性部を立ち上げ、4月、7月と集いを行い来週19日に、女性部創設一周年記念として、「伊藤千代子の生涯と『今』を語る」という対談を企画しています。実はこの集いはプレ企画で、本当の狙いは、県下第二の都市・船橋の同

盟支部の再確立です。千代子の学習会も映画の上映会も全く計画されていません。集いの参加者に声をかけて映画の実行委員会をつくって上映会を成功させ、同盟支部の再編強化をはかつていきたいと考えています。

映画の取組みは6月で終わるわけではありませんが、当面する「特別期間」で、拡大目標を達成するだけでなく、支部の確立、再編強化をはかれるよう決意を述べて発言とします。

こんなところにユリが！



2021年11月、撮影・七里

11名の方を

会員に迎えました

支部の目標は、
千葉市各区に支部をつくり、
見える支部活動をする



国賠同盟
千葉市支部理事
県本部理事
渡邊喜代子

いよいよ伊藤千代子の映画上映開始です。参議院選挙前にできるだけ多くの方に観ていただきたいと奮闘しているところです。この映画を観ていただくことで国賠同盟がなぜ今、頑張らなければならないかを理解していただけると感じています。

あの暗黒の時代は、ロシアのウクライナ侵略の状況からしても昔話ではないのです。国民の口を塞ぐ時代にしないために、世界から戦争をなくすために国賠同盟に入っていたいただき一緒に勉強し行動していきましようと呼びかけてこの間

(1月以降)11名の方を迎えました。国賠同盟の存在すらご存じない方に知っていただくだけでも前進だと思つて、とにかく知り合いに声をかけてみるのが大事。

先日、入会したばかりの女性からは、『会員として何をすればいいですか』と、以前からの会員さんからは、『横のつながりがいいよね』と言われましました。いまこそ伊藤千代子映画上映の成功にむけた活動や会員ふやしに、会員のみなさんのお力をおかりしたいと思ひます。そして、千葉市各区に同盟支部をつくり、見える支部活動をするのが目標です。



映画「伊藤千代子」

千葉県実行委員会

事務局会議

県内50ヶ所、

1万人上映会

めざして

映画「伊藤千代子」千葉県実行委員会の事務局会議が、3月24日開かれました。

事務局会議は月1回の頻度で行われていますが、今回は1回目。メンバーは、実行委員

映画「伊藤千代子」

千葉県実行委員会事務局会議



長・小松実、副実行委員長・鷲尾清、大西航(川俣進)、吉田隆寛、事務局長・小松敦、事務局員・渡邊喜代子、七里一司の各氏。

議題は、県内50ヶ所、1万人の地域上映会成功をめざして、次の2点を審議しました。

①県内の学習会(講演会)の取組みと今後の予定、②地域上映会の計画の現状と対策。

当面は第1次上映運動成功に全力を挙げ、第2次(9月以降)は、第1次の取組みを踏まえ、参院選後に具体化を図るが、これまで行ってきた学習会とセットで上映会を進めることを基本とすることが確認されました。

花見川区

革新懇の総会で、

「伊藤千代子」の

講演



講演会場

3月12日、千葉市の花見川区革新懇の総会があり、記念講演として、「今を生きる私たちが学ぶ伊藤千代子の青春」

講演する小松実

同盟千葉県本部会長



とのテーマで、小松実県本部会長が講演しました。1時間15分ほどの講演は、「わかりやすく、面白かった」「映画を早く観てみたい」など、おおむね好評でした。

当日は、同盟用のテーブルを一つ確保、千葉市支部のみなさんが手分けをして、映画の協力券や書籍の販売、同盟へ

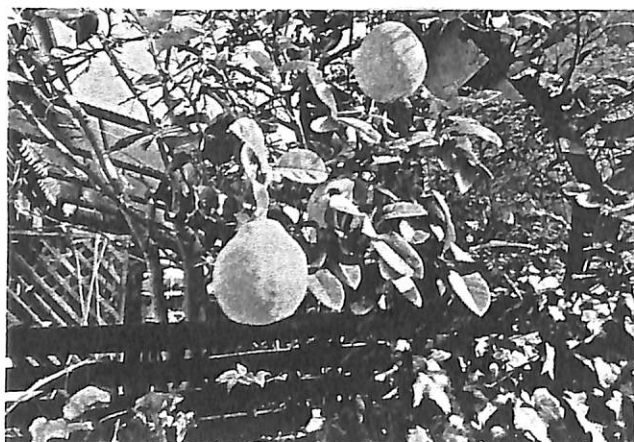
夏みかん

この時期、散歩をしているとあちこちで夏みかんを見かけます。

調べてみたら、夏みかんの盛りは、2月から5月で夏になる頃には終わっているということがわかりました。

実は秋にできるけれど、酸味を柔らかくさせるために、翌年の夏まで取入れを延ばすので夏みかんの名がついたそうです。

夏みかんの原樹は、南方産の柑橘果実(文旦系)が黒潮に乗り、山口県萩市隣の長門市仙崎大日比付近に漂着し、その果実を拾い種をまいて植えたのではないかといわれている



散歩をしていて見かけた夏みかん

そうです。

(写真と文 七里一司)

の入会の訴えなどを行いました。休憩時間や閉会後の短時間の取り組みでしたが、書籍各種合わせて7冊売れ、2名の入会者がありました。

(文・小松実)

事前の支部の役員会で、当日の役割分担を決め、資料や宣伝物の手配も決めておいた

読者の文芸

短歌

終末時計

銚子市 三浦好博

大好きなネトレプロなれどプーチンを支持するやうでは
心折れるぞ

泥棒が銃を突きつけ交渉をしようと言(のたも)ふ

ああウクライナ

裁判もなしにビン・ラディンは殺されし

今またゼレンスキーを斬首と

照準は欧米日本ウクライナ西側はロシアかくて全滅

原発の稼働中なるウクライナ週末時計は一気に終はる



県版「不屈」の原稿を

募集しています

県版「不屈」編集部

県版「不屈」の原稿を募集しています。

原稿の内容は、

◆ロシアのウクライナ侵略について

◆日本の政治について思うこと

◆戦争体験記

◆旅の思い出

◆読書、映画、演劇の感想

サルスベリ

写真のサルスベリの木を見ても、よく滑りそうな木です。語源は、猿も滑り落ちるほど、樹皮が滑らかという例えから、サルスベリと名付けられたそうです。

「猿も木から落ちる」は、よく知られた諺です。木登りの上手な猿でも木から落ちることもある。名人や達人も時には失敗する例えです。

サルスベリは、花が咲く期間が



(写真・文 七里)

長いことから、ヒヤクジツコウ(百日紅)の別名もあるそうです。

- ◆川柳、短歌、俳句、詩、随想
- ◆会員拡大や署名活動
- ◆映画「伊藤千代子の生涯」の製作協力券普及

などいろいろあると思います。これまでに書いたものも含めてお送りいただきたいと思います。お待ちしております。

送り先は、七里一司まで

住所・浦安市当代島

1-17-14-109

TEL・FAX(兼用)

047-314-8714

女性部発足一周年企画

映画

「わが青春つきるとも」

—伊藤千代子の生涯と『いま』を語る—



治安維持法同盟
千葉県本部女性部
事務局長

3月19日(土)船橋市「きららホール」に於いて91人の参加で開催しました。

治安維持法のもとで、獄中

死をした伊藤千代子の生涯・

歴史の事実をもとに描いた漫

画「伊藤千代子の青春」の作者

ワタナベ・コウさんと同盟の千

葉県本部女性部長(共産党千

葉・参議院予定候補)さいとう

和子さんとの「きらら対談」

を企画しました。

最初に映画「わが青春つきるとも」



伊藤千代子の生涯と『いま』を語る

さいとう和子・ワタナベ・コウ対談に

聞き入る参加者のみなさん

とも—伊藤千代子の生涯—

学習・PR版のDVDを視聴し、

司会に促され「きらら対談」

が始まりました。

対談の進行は「治安維持同盟」

まざまなエピソードなどが紹介され、国会での共産党と政権与党との緊張関係が目につくかぶようでした。

漫画「伊藤千代子の青春」の内容にはいり、さいとうさんが、付箋をかけたページを開き「ここがですね」と紹介したのが東

盟」の千葉県本部小松実会長が務め、本日のテーマである「伊藤千代子の生涯と『いま』を語る」をキーワードに「お互いに聞いてみたいことを語り合っていたらどうしようか」との投げかけに、2人の対談はテンション高く聴衆の心をグツと引きつけ会場が一体感に包まれました。

さいとう「イラストはいつ

ごろから・・・?」コウ「22

歳で学生の頃。議員・候補者というのは、いろんな

苦労があるのでは・・・?」

さいとう「共産党の議員が委員会に入ることで自

民党議員に緊張が走る」

など、初当選のときのさ

がぶようでした。

京女子大の恩師・河崎なつがス



対談する右からさいとう和子さん、ワタナベ・コウさん、司会の小松実さん

ペイン風邪に感染した時のようすが描かれており、「夫が病気になる」と女は寝食を忘れて介抱する。しかし女が入院しても夫が介抱するわけではなく入院費用は・・・子どもはどうし

(前ページのつづき)

ているだろうか……二重の苦しみを背負うのだ」の場面……「私、読みながら今でも変わらないう漫画を読むと時代背景がよくわかる。コウ」それを心にかけて書いた。それを感じてもらったらしいです」。

話は、ジェンダー問題に及び「すべての社会の矛盾に苦しむひとつながりのものなのだ」と、鋭い短い言葉でまとめられており「歴史をもっと学びたくなる」とさうささんの話に、「私もそう思ったのよ」と二人は大きく頷きあい、参加者らも「そうそう」と共感の声……

さらに、千代子が「諏訪高女を卒業してすぐ代用教員になつて、一年生を担当したとき、お弁当を持ってこれられない生徒に、千代子先生が「おにぎりたくさんつくりすぎちゃったのよ。食べるの手伝って！」と語りかける」そのやさしさに涙が……との感想に、コウさん「あれは私の創作……漫画にす



ワタナベ・コウさんから、さいとう和子さんへ似顔絵のプレゼント

最後に、司会者小松実会長からも、上映運動への参加を

る、ドラマにする苦労はあるけれど、権力に屈することなく、戦争に反対し、民主主義と暮らしの向上のために、24歳の短い生涯をささげた千代子の生き方を表現したかった。ぜひ、映画『わが青春つぎるとも』観ていただきたいですね。」

自由闊達な語り合いのなか「今」の時代、政治と重ね合わせるメッセージが伝わってくるアツという間の70分でした。

サクラ

満開のサクラ。コロナがなければ、いまごろはお花見で楽しんでる頃なのに、残念です。



写真は、先日、映画「わが青春つぎるとも」の製作協力券普及で歩いていたときに撮ったものです。

(写真と文 七里二司)

熱く訴えて対談を閉じようとした瞬間サプライズ。ワタナベ・コウさんから、さいとうさんへ似顔絵の素敵なプレゼント。本人ビックリ！大喜び！大拍手で終演となりました。

求める人で埋まり、また、2人の同盟員を迎え、歓喜に沸いた女性部一周年記念の集いとなりました。

今度はこのエネルギーを、船橋支部の再構築とあわせて仲間増やしと各地での「上映会」成功へと頑張ります。

日本共産党とともに

私の五十年史

(3)

千葉市、一九四六年

十二月入党

林 長太郎

(2009年没)

そして財政は困難、最低の生活費はもちろん交通費も出せず、相次ぐ弾圧の家宅捜査は住宅確保も困難で、党員とわずかの支持者の好意によって辛うじて活動がつづけられるという状態でした。

また党内での官僚主義が強まり、勝手な基準で党員を排除、私も知らぬうちに県委員をはずされていました。

義などの混乱をただし、党の統一への第一歩がふみだされました。しかし党内は騒然とした雰囲気、無秩序状態といえる状態となりました。

一九五〇年以後の活動、指導の責任をめぐって、中央の複雑な状況は不明のまま、県・地区で困難な活動をつづけてきた同志たちに打撃的な批判が浴びせられ、会議は糾弾の場ともいえる状態となり、党機関は信用できない正常なのは細胞のみなど民主集中制を破壊する意見、活動から離れていた一部の党員の無責任な言動、自由主義、分裂主義など、党を混乱させる思想傾向など、これを克服するのは第七回大会まで約三年を必要としました。

のセクツ的態度をこえて大規模な行動が展開され、連日、国会が包囲された。

また、一九四八年以来初めて立ち上がった国鉄を中心とする政治ストは五百万人以上の規模で展開され、県内では千葉銀行ストをはじめ千葉興銀など金融労働者や商業分野での労働組合運動が高まりました。

この大衆闘争の高まりのなかで、党勢倍加運動が提唱され、一九六〇年末に達成し、大衆闘争と党建設の二本足の活動は、党中央の方針の下に闘う党風が強まりました。

党の統一と前進の中で開かれた第八回大会は、綱領の決定と現在の党発展の基礎を確立した歴史的な大会でした。

日本共産党第八回大会



第八回大会で綱領について報告をおこなう宮本顕治書記長

私は代議員として出席し、深く感銘をうけたのは、宮本書記長(当時)の「綱領草案について」の報告でした。

(次号につづく)

山宣没後72周年記念講演

『山宣と』

治安維持法』

(9)

歴史学者・一ツ橋大学名誉教授

浜林正夫

(1925年12月25日)

2018年5月19日)

とうとうアインシュタインの方

が降参して、数行の短いものですが序文を書いていきます。序文を書いた後で、アインシュタインは大変ごきげんがよくなつて、日本のことについていろいろと質問をしたそうです。アインシュタインの質問の一つのポイントは、日本のインテリは戦争と平和の問題をどう思っているのかということであつたようです。

後でアインシュタインが帰ってから「卑怯(ひきよう)無為なる自称知識階級」という論文を『解放』という雑誌に出すんですが、これはアインシュタイン

に対する答えで、その時に即答できなかったのの後で論文にして答えたということなんです。アインシュタインとの議論のなかで、山宣は「知識人なんてものはあてにならない……」「頼りになるのはやっぱり労働者だ」ということを言つたようであり

書きまして、日本の知識人はいろいろ議論はするけれども、ちつとも行動をしない。知識人に必要なのは「ヴィジョンと感

は逆に「労働者はあてにならない」「知識人がリードをしない」とだめだ」ということを言つたようであります。

それと二人の間で、論争という程のものではないのですが、少し議論になつたようです。アインシュタインは、ご承知のよう

社会主義の宣伝を

しただけで7年の懲役

そのなかで1923年のことですが、1922年から23年にかけて「過激社会運動取締法」という法案が出てきます。これは実は治安維持法の前触れです。治安維持法はご承知のように1925年ですが、さか

のぼれば考え方としては日露戦争の頃からあつて、法案の形で出てきた最初が過激社会運動取締法です。

それを見ると社会主義の宣伝をするのを取り締まる。こういう条文になつています。今ですとそれは言論の自由を侵すということとみなす反対するんじゃないですが、「無政府主義共産主義その他憲を紊乱(びんらん)天皇にそむくこと」する事項を宣伝し、また宣伝せしめた者は7年以下の懲役(ちようえき)または禁錮(こくご)という法律です。宣伝しただけで7年、そういう法律案が出てきまして、これは大騒ぎになります。その当時労働組合法と小作争議調停法という他に二つの法律があるんですが、この二つの法律、『三悪法粉砕』という大闘争が起こりました。

(次号につづく)